

平成29年度黒潮町一般会計当初予算

合併後3度目の100億円超大型予算に

純合計予算10・3%減の144億5727万円

●平成29年度一般会計予算

総額104億7千万円で、前年度比13・4%、16億2500万円の大幅な減額となっているが、町村合併以降、3度目の100億円を超える大型予算となった。

また、この当初予算に11の特別会計予算を加え、重複分を除いた純合計予算は144億5727万円で、前年度比10・3%、16億5356万円の減額となっている。

容も多い。しかし、ケーブルテレビへの一般会計からの繰入金1億7100万円もあり、住民の福祉政策などの予算を圧迫すると懸念をしている。更に、依然として同和問題への予算が随所に盛り込まれており、税の公平性から見ても賛成できない。

歳入

可決（多数）

■ふるさと納税基金繰入金 2億円

Q 中島 一郎議員

ふるさと納税の寄付金の活用の現状は。

また、これは財源調整するためのものだが、活用目的や、その活用先の指定を考慮しているか。



文旦



ふるさと納税返礼品の一例

A 森田 総務課長

寄付金の活用については、現在、ふるさと納税寄付金取扱要綱にて、寄付者が自然環境、漁業、農業、教育等の中より指定する取り扱いをしているが、今後はふるさと納税基金条例を制定し、その設置目的に沿って活用したい。

歳出

6つの重点施策

1 基幹産業の担い手づくりの推進

■園芸用ハウス整備事業補助金 1億3672万円

就農の支援するため、大幅な増額を行い、8棟のハウスの整備を計画している。

Q 森 治史議員

対象は、個人か団体か。

A 宮地 農業振興課長

補助金は、事業



業実施主体のJA高知はたへの

ものだが、この事業はレンタルハウス事業なので、農家が農協へ申請し、農協から町、県へというルートで行うので、利用するのは、それぞれの農家個人となっている。8棟の内訳は、8団体で、

品目別ではキュウリ3件、ニラ2件、ミョウガ1件、レモン1件、イチゴ1件を予定。

■新規就農推進事業 862万円

■青年就農給付金経営開始型 1950万円

前記2件は、就農前の研修期間や就農直後の未習熟な期間の支援するもの。

■新規漁業就業者支援事業補助金 664万円

■佐賀漁港活餌事業補助金 1千万円

活餌価格競争力強化に係る支援により、価格の引き下げ、水揚げの促進を図るもの。



佐賀漁港

討論

反対

宮地 葉子議員

この予算は、人口減少対策の子育て支援、移



住者対策や就学援助制度の拡充とか、大いに評価される内